

市民活動のための助成金情報 2022年7月号



各助成金情報の詳細（資料請求・申請方法等）については、それぞれの問い合わせ先にご確認頂くか、いちのせき市民活動センターにご相談ください。また、このほかにも当センターの情報コーナーに助成金情報を掲示しています。どうぞご利用ください。

傾聴ボランティアを行う団体を応援

for 任意団体

NEW

「2022年度 特定活動助成」

（公益財団法人ユニバーサル財団）

新型コロナウイルス感染症発生の影響もあり、さまざまな困難に直面する人々の話を親身に聴き、心の奥からこぼれてくる思いを受け止める「傾聴ボランティア」がますます求められています。相次ぐ自然災害により被災した人々や、少子高齢化・人口減少によって孤立する高齢者、青年・壮年の引きこもり、孤立した育児や介護など、現代特有の課題を抱える人々に対し、心のケアのための傾聴ボランティア活動をしている団体に助成します。

対象：心のケアのための傾聴ボランティアとして1年以上の活動実績がある団体（自然災害の被災者をはじめコロナ禍で困難な状況にある人等を傾聴）※要推薦（市町村社会福祉協議会）

金額：1団体あたり上限50万円（1年間あたり）※最長3年間

締切：2022年7月29日（金）※17時必着（2022年11月1日（火）に採否発表予定）

電話：03-3350-9002

詳細はこちらから→



会議費、旅費交通費、通信運搬費、機材購入費、消耗品費、印刷製本費、諸謝金等

障がいや病気に悩む子どもとその家族を支える活動を行う団体を応援

for 非営利法人 任意団体

NEW

「2022年度助成（支援活動）」

（公益財団法人小林製薬青い鳥財団）

「『あったらいいな』をカタチにする」をスローガンに、事業活動を行う小林製薬株式会社が2017年に設立した当財団では、障がいや病気に悩む子どもたちとその家族が抱えている様々な医療・福祉上の支援活動（例：送迎支援、学習支援、コミュニケーション支援等）を行う団体に助成します。

対象：公益法人、NPO法人、その他法人格の有無を問わず、非営利かつ公益に資する活動を行う団体

金額：1件あたり100万円～500万円程度（5件～10件程度）

締切：2022年7月29日（金）※必着（2022年10月中旬に文書にて結果通知）

電話：03-3505-5371

詳細はこちらから→



活動経費（備品費、消耗品費、人件費、印刷・製本費、旅費、その他の諸経費）

障がい者福祉事業を行う社会福祉法人を応援

for 社会福祉法人 2022年4月時点で開設後1年経過した事業所

再掲

「社会福祉法人助成事業」

（社会福祉法人清水基金）

障がい者福祉の増進に寄与することを目的とし、障がい者への支援を行う施設を運営し、社会的自立支援・地域移行を図る社会福祉法人に対し、「車両」、ビニールハウス・プレハブ作業棟などの「建物（新築、改修、増改築）」、訓練機器や入浴装置などの「機器」の購入費の助成を行ないます。

対象：社会福祉法人、2022年4月時点で開設後1年経過した事業所

原則として機器・車両等は2023年9月までに納入、建物は同年12月までに完成できるもの

金額：1法人あたり総費用が税込80～5500万円の案件で、50～1000万円を助成（自己負担率30%以上）

※1法人、原則1物件のみ申込可

締切：2022年7月31日（日）※当日消印有効（2023年1月末に決定通知）

申込書ダウンロード不可（2022年7月20日（水）必着で申込書を請求）

電話：03-3273-3503

詳細はこちらから→



増改築、車両、建物（新築・改修、入に係る費用、機器等の購入）

科学技術・学問の振興、教育施設の整備等や社会福祉又は障害者福祉活動など各種公益活動を行う団体を応援

for 非営利法人

NEW

「2022年度助成金【第2期募集】」

（一般社団法人芳心会）

「科学技術・学問の振興」「教育施設の整備等」「社会福祉又は障害者福祉活動」「医療施設の整備等」「健康増進・体力増強活動」「スポーツの振興（施設整備、競技者育成等）」「伝統芸能・工芸・技術の保存」「芸術の振興」「道徳思想の普及活動」「その他、公益に資する活動」を行う団体に対し助成します。

対象：法人格を有し、公益活動または非営利活動等を行う団体またはその活動を支援する団体

金額：1件あたり上限100万円（但し、選考において申請金額を減額して助成を決定する場合あり）

締切：2022年8月31日（水）※必着（2022年11月下旬に採否結果決定）

電話：03-6261-4552

詳細はこちらから→



事業費※設備機器、車両等の固定資産購入も対象。但し、費用が事業費の過半数を占めていること

まちなみの維持管理、運営に取り組む住民組織を表彰

for

任意団体

地縁団体

再掲

「国土交通大臣賞」並びに「住まいのまちなみ賞」を授与。併せて維持管理活動経費を支援

「第18回住まいのまちなみコンクール」(まちづくり月間全国的行事実行委員会ほか)

人口の減少等による様々な社会的課題に対応しながら、多世代が住み継ぐことができるまちなみとしていくため、住民主体で継続的に景観の維持管理・空地の利活用などの活動を行う団体を表彰し維持管理活動を費用面で支援します。

対象：地域の維持管理活動を行っている団体(町内会、自治会、管理組合、建築協定等に基づく運営委員会、地域NPO法人など)

表彰：「国土交通大臣賞」1点、「住まいのまちなみ賞」4点。

受賞団体に維持管理活動のために1年あたり50万円を3年間支援

締切：2022年8月31日(水)※必着(2023年1月、応募者に書面にて通知)

電話：03-5733-6733(担当：沢田、石川)

詳細はこちらから→



公園で「実現した」「これからやりたい」イベントや活動、アイデアを表彰

for

非営利法人

任意団体

個人

企業

再掲

各部門で表彰、副賞としてギフト券を贈呈

「公園・夢プラン大賞 2022」

(一般財団法人公園財団)

公園を楽しく使いこなす人々をさらに増やしてゆくことを目指し、公園緑地等を舞台に、市民による自由な発想で実施されたイベントや活動を「実現した夢」部門として、これからやってみいたいアイデア・プランを「やりたい夢」部門として募集し、審査表彰します。

対象：個人・グループ・団体・企業を問わず、どなたでも応募可能(但し、「実現した夢」部門は過去5年間(2018年1月1日以降)に公園で実施されたイベントや活動が条件)

金額：各部門の表彰と併せて副賞でギフト券(1~10万円分)を贈呈

締切：2022年9月30日(金)(2022年12月上旬頃、受賞者に直接通知)

電話：03-6674-1188(担当：川田、森崎)

詳細はこちらから→



地域で身近な福祉課題等に取り組む住民グループを応援

for

任意団体

地縁団体

NEW

「令和4年度『地域の支え合い活動応援事業』第2回募集」

(社会福祉法人岩手県共同募金会一関市共同募金委員会)

支え合い活動に取り組む団体の自立や発展を促進し、住民参加による地域福祉を推進することを目的に、幼児・児童、高齢者、障がい児・者、その他の住民等を対象として行う地域の支え合い活動や事業を行う団体に対し助成します。

対象：一関市内で住民の福祉向上等を目的に活動している任意のボランティア団体、自治会・町内会等の住民グループ(住民2名以上で構成され、継続的な活動が見込める団体)

金額：1団体あたり上限5万円※千円未満切り捨て(総額30万円)

締切：2022年9月30日(金)(2022年10月末に助成金交付予定)

問合せ：申請団体所在地の最寄りの本会地区事務所(各地域の社協支部内) 詳細はこちらから→



社会福祉分野(主に若者・子どもへの支援)に取り組む団体・個人を応援

for

非営利法人

任意団体

地縁団体

個人

NEW

「助成事業」

(公益財団法人原田積善会)

社会福祉分野、学芸・科学分野等の多岐にわたり活動する団体を対象に助成を行ないます。現在は子どもや若者を対象に、格差拡大による子どもの貧困や虐待対策、難病に苦しむ子どもと家族など次代を担う若者への支援を目的とした活動に重点を置いています。

対象：本会の目的に適った事業を行っている団体(個人も可、法人格不問)※社会福祉協議会、共同募金あるいは地方公共団体福祉関係部署等からの推薦または紹介があったほうが望ましい

金額：1団体あたりの上限なし(選考委員会にて助成可能な金額が審議)

締切：随時募集

電話：03-3701-0425

詳細はこちらから→



メールマガジン配信のお知らせ

当センターでは毎月1回、「idea」最新号の情報、助成金情報、主催講座のお知らせを載せたメルマガを配信しています。加えて令和4年度より号外版の助成金情報も必要に応じて発信いたします。

メルマガの配信・停止の希望は
こちらから



いちのせき市民活動センター

〒021-0881 岩手県一関市大町4-29 なのはなプラザ4F

電話：0191-26-6400 ファクス：0191-26-6415

せんまやサテライト

〒029-0803 岩手県一関市千厩町千厩字町149

電話：0191-48-3735 ファクス：0191-48-3736